

第8回 島根県高等学校 文化フェスティバル

継

集え！
文化の風を継ぐもの

2013 7/13 土
石央文化ホール

主催：島根県高等学校文化連盟 後援：島根県教育委員会
ポスターデザイン：島根県立浜田高等学校2年 渡辺 緑



ご挨拶

本日はご多用の中を第8回島根県高等学校文化フェスティバルにご参加くださいまして、誠にありがとうございます。浜田市での開催が3年目となります。年々一般の方々の参加が増え高校生の文化活動への理解や応援を頂いておりますことを心からお礼申し上げます。

この文化フェスティバルは県内で文化部活動を行っている高校生がその成果を発表する機会であり、このような文化活動をとおして、次代の文化活動へとつなげていくことを目的としています。また、今回舞台部門や展示部門に参加している生徒諸君は多くが今夏長崎県で開催される第37回全国高等学校総合文化祭に島根県代表として参加します。その激励を兼ねた文化フェスティバルでもあります。

今年のテーマは「継(けい)」とし、サブテーマを「集え！文化の風を継ぐもの」としました。これは島根県の高校生の文化活動におけるレベルが向上し、様々な文化活動において全国で活躍できるようになりました。この状況をできるだけ多くの皆様に知っていただき、そして中学生や小学生に引き継いでもらいたいという思いから作ったテーマであります。

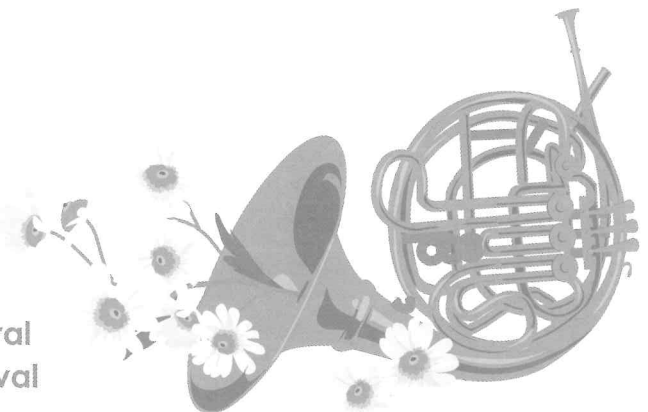
そういう意味から、今年はゲストとして浜田市立第三中学校吹奏楽部の皆さんを招き演奏をしていただきます。今後を担う中学生の演奏をお聴き頂くと同時に高校と中学校をつなぐ機会を設け、今後の文化活動の継承者として活躍していただくことを期待するものであります。また、今年も昨年に引き続き浜田ろう学校、浜田養護学校の皆さんには作品展示に参加をしていただき、日本棋院浜田支部、浜田市子ども囲碁連盟の皆さんには、ロビーにて「はまだ囲碁まつり」を行っていただきます。

このような企画をもとに、島根県の高校生の文化活動への理解が深まり、学校間の絆が深まり、そしてこの文化活動がますます活性化し、中学生や小学生へと引き継がれていくことを願っております。

結びに、ご後援をいただきます島根県教育委員会をはじめとする関係機関の皆様へ感謝を申し上げ、また開催にあたりご支援、ご協力をいただきましたすべての皆様にお礼を申し上げます。そして、今夏の全国高等学校総合文化祭に参加される生徒諸君の活躍を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

島根県高等学校文化連盟会長 **倉本 一三**
(島根県立浜田高等学校長)

The 8th Shimane Prefectural
High School Cultural Festival



第8回島根県高等学校文化フェスティバルの開催にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

平素より、高校生の文化活動に対しまして、ご理解、ご支援をいただいておりますことを、厚くお礼申し上げます。

さて、去年は、古事記編纂千三百年の節目の年として「神話博しまね」が開催され、高校生も神楽や演劇を上演し、島根の魅力を県内外の皆様にもPRしました。そして今年も、60年に一度行われる出雲大社「平成の大遷宮」の年として、全国に「神々の国しまね」の歴史と文化を発信しています。

私は、文化部の活動は、想像力や表現力を高めるとともに、心の繋がりや相互に理解し合う気持ち、多様性を受け入れることができる「豊かな心」を育むものであり、子どもが健やかに成長していく人間形成において極めて大切なものだと考えています。

本日、この島根県高等学校文化フェスティバルにおいて、日頃の練習の成果を余すところなく発揮し、文化部活動のすばらしさを伝えていただければと思います。

また、本日のステージに立つ生徒の多くは、7月31日から長崎県で行われる全国高等学校総合文化祭に参加いたします。本県を代表して出場する皆さん一人一人が、ふるさと島根の魅力を発信する役割を担っていることに誇りを持ち、全国の舞台上で活躍していただきたいと願っております。

最後に、本県高校生の文化部活動が、地域の皆様との連携のもと、ますます発展していくことを祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

島根県教育委員会教育長 **今井 康雄**

本日はお忙しい中をご来場いただきありがとうございます。

今年度も島根県高等学校文化フェスティバルが、この浜田の地で開催出来ることになり、たいへんうれしく思っています。

今回のフェスティバルには、県内からたくさん的高校生が集結して、各部門の工夫を凝らした演技や展示が披露されます。日々、練習してきた成果を十二分に発揮していただくと同時に、今日の発表を通して新たな課題を発見し、それを克服し、全国大会での活躍や、さらなる発展が成されることを期待しています。

さて、今年度のフェスティバルのテーマである「継」という字ですが、私たちはよく「継承」という言葉で使っています。長年培われてきた伝統を先達から正確に引き継ぐことは大変なことですが、さらにまたその次の世代へと伝えていくことには、一層の努力が必要です。移りゆく時代の中で、変わらずに受け継がれてゆくもの、そこに芸の真髄を見る思いがします。そして、それはたいへんすばらしいものであり、こういう機会に巡り会うことは光栄なことです。

最後になりましたが、島根県の高橋生たちのフェスティバル「集え！文化の風を継ぐもの」を、ぜひ最後までお楽しみいただき、今日という日が皆様にとって笑顔にあふれるすばらしい一日となりますことをお祈りいたします。



舞台部門

The 8th Shimane Prefectural High School Cultural Festival

大ホール

第1部

- 10:00～ 開演
 合唱(浜田高校)
 開会行事
- 10:16～ 弁論(浜田高校、江津高校)
- 10:30～ 社会科学(矢上高校)
- 10:45～ 社会科学(浜田高校)
- 10:55～ 日本音楽(松江北高校)
- 11:07～ 青少年赤十字(益田翔陽高校)
- 11:22～ 自然科学(浜田高校)
- 11:37～ 器楽管弦楽(しまねシンフォネット高校オーケストラ)
- 11:55～ ゲスト/浜田市立第三中学校
- 12:15～ 第1部終了

第2部

- 12:40～ 大ホール開場
- 13:00～ 開演
- 13:01～ 放送(松江東高校、飯南高校)
- 13:15～ 演劇(出雲高校)
- 14:15～ 〈休憩10分〉
- 14:25～ 吟詠剣詩舞
 (立正大学淞南高校、松江工業高校、出雲工業高校)
- 14:40～ 美術・工芸
- 14:50～ 郷土芸能(浜田商業高校)
- 15:05～ 閉会式・フィナーレ(全員合唱:栄光の架橋)
- 15:20～ 終演

合唱部門

島根県立浜田高等学校

指揮:井上 大祐 ピアノ:梶川 邦子

曲目:女声合唱とピアノのための「愛の詩集」より「一詩人の最後の歌」

作詩:H. アンデルセン 訳詩:山室 静 作曲:松下 耕

弁論部門

島根県立浜田高等学校 3年 中田 有香

演題「兄と私の歩む人生」

島根県立江津高等学校 3年 掛本 彩乃

演題「支えられる存在から支える存在へ」

第1部



社会科学部門

島根県立矢上高等学校

研究発表「鵜ノ鼻43号墳の調査成果」

島根県立浜田高等学校

研究発表「ブイ人形の研究」

日本音楽部門

島根県立松江北高等学校

曲目：編曲 砧

作曲 宮城 道雄

編曲：牧野由多可

青少年赤十字部門

島根県立益田翔陽高等学校

研究発表「わたしたちにできること～益田翔陽高校 JRC 部の取り組み～」

自然科学部門

島根県立浜田高等学校

研究発表「運動が呼吸と心臓の拍動に及ぼす効果について」

器楽管弦楽部門

しまねシンフォネット高校オーケストラ

指揮：杉尾 裕邦

出演：島根県立安来高等学校、島根県立松江北高等学校、島根県立松江東高等学校
島根県立出雲高等学校、島根県立益田翔陽高等学校

曲目：リュートのための古風な舞曲とアリア 第3組曲より「イタリアーナ」

作曲：レスピーギ

「アブデラザール」組曲より

作曲：パーセル

リバー・フロウズ・イン・ユー

作曲：イルマ 編曲：ムーア

ゲストステージ

浜田市立第三中学校吹奏楽部

指揮：段 真大

曲目：勇者のマズルカ

作曲：三澤慶

「ハムレットへの音楽」より

エルノシア城とクローディアス王の宮中、俳優たちの入場

作曲：リード

ディーブ・パープル・メドレー

編曲：佐橋 俊彦

放送部門

●オーディオピクチャー部門

島根県立松江東高等学校

作品名「おっつら ほっとロッコの旅」

●ビデオメッセージ部門

島根県立飯南高等学校

作品名「縁を紡ぐ」

第2部



演劇部門

島根県立出雲高等学校

作品名「ガッコの階段物語」

作：伊藤 靖之(顧問)

吟詠剣詩舞部門

島根県立出雲工業高等学校 3年 加谷 雅也

独吟 「芳野懐古」

作：梁川 星巖

立正大学淞南高等学校

3年 妻鳥 亜紀／宮木 彩光／村上奈菜子

2年 井手添花弥／福和 千晃

詩舞 「富士山」

作：石川 丈山

島根県立松江工業高等学校 1年 野々村千絢

詩舞 「菊花」

作：白居易

田中 翼 (平成19年度全国高総文祭島根大会出演)

田中 翔 (平成19年度全国高総文祭島根大会出演)

剣舞 「不識庵機山を撃つのに凶に題す」

作：頼山陽

美術・工芸部門

第37回全国高等学校総合文化祭2013長崎しおかぜ総文祭出品作品紹介

郷土芸能部門

島根県立浜田商業高等学校 石見神楽「大蛇」

フィナーレ

全員合唱 ～みなさん、一緒に『栄光の架橋』を歌いましょう！～

展示部門

The 8th Shimane Prefectural High School Cultural Festival

展示ホール、大ホールロビー(9:30~16:00)

美術・工芸部門

テーマ「島根県高校美術展選抜作品展」

12月に毎年行われる、高校美術展で全国選抜候補作品となった優秀作品の一部を展示しています。県内の美術部員の力作がそろっています。近くでじっくりと観て、高校生の個性を感じ取っていただければ嬉しいです。

写真部門

テーマ「第37回全国高総文祭長崎大会島根県代表作品

&島根県高校写真展優秀作品」

8月に開催される全国大会出品作品と県西部の作品を中心に昨年の島根県高校写真展の作品を展示しています。高校生の瑞々しい感性あふれる作品を楽しんでください。



新聞部門

テーマ「高文連新聞作成コンクール」

県内の新聞部のある学校が集まり、年2回新聞作成コンクールを行っています。これは部員の技術向上と部員相互の交流を目的としたものです。学校の枠をこえて班編制し、取材・編集作業を通して作り上げた手書きの交流新聞を是非ご覧ください。

社会科学部門

テーマ オリジナルレシピ「シシ肉入りうずめ飯」の開発について

昨年、島根県浜田市で開催された「第1回地食甲子園」にエントリーしたオリジナルレシピ「シシ肉入りうずめ飯」の研究開発についての発表です。地域の伝統的な食文化の研究と、鳥獣被害という地域の問題、「ジビエ」という最近の新しいグルメブームをミックスさせ、新製品を開発した経緯について報告します。

自然科学部門

テーマ「学校周辺におけるオキタンポポの分布調査2」

平成23年から3年間にわたって調査した結果をまとめたものです。学校周辺を白地図を持って歩きながら、タンポポの種類ごとに色分けをしてその地点に記録していきました。セイヨウタンポポとの陣地争いや、気候による変動などいろいろな状況を観察することが出来ました。今年については、隠岐臨海実験所の協力を得、1つの花について200個近い花粉のサイズを測り、その特徴もまとめています。ご覧ください。

書道部門

テーマ「優秀作品の展示」

今年1月末に開催された「書き初め展」の優秀作品を展示します。

文芸部門

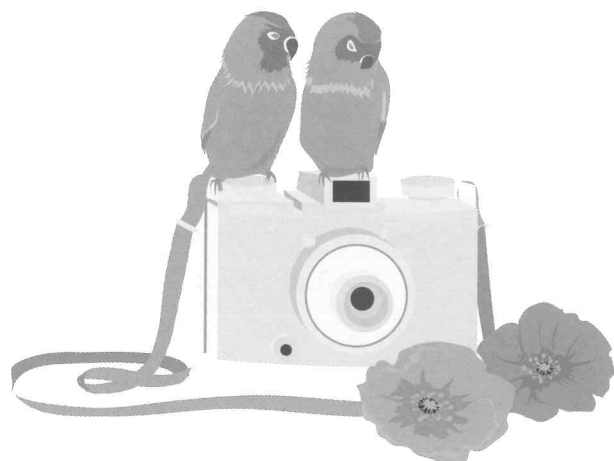
テーマ「優秀作品の展示」

昨年度の県文芸コンクールの優秀作品を展示します。高校生にしか書けない物語、高校生にしか想像できない世界を、読者のみなさんにも味わって鑑賞してもらえればと思います。

生活科学部門

テーマ「H24年度 生活科学部門 地区研修会報告」

生活科学部門で平成24年度に行った地区研修会の報告を展示します。安来・松江地区、出雲地区、江津・浜田地区で各2回ずつ行いました。米粉で作るスイーツ、プロに直接学ぶマジパン細工、消しゴムハンコ作りなどの有意義な研修が行われました。研修内容、写真、生徒の感想などを展示しています。是非ご覧ください。



特別支援学校ブース

島根県立浜田ろう学校

テーマ「美術作品&被服作品」

今回も、この4月から、高等部1年美術工芸科生徒の美術の時間に制作した作品、高等部3年被服科生徒の、被服の時間に制作した作品を展示します。高等部生徒2名と、少ないですが、こつこつと取り組んだ作品です。

ぜひ、ご覧ください。

島根県立浜田養護学校

テーマ「高等部 作品展示」

浜田養護学校高等部は、54名の生徒が在籍しています。生徒が「美術」「作業学習」の授業で取り組んだ作品・製品を展示します。作業製品は、「はまようまつり」「たまも市」などの学校行事において、地域の方々にも販売し、好評を得ています。

「神々の国しまね」 高校生美術コンクール・写真コンクール優秀作品展示

昨年開催された「神々の国しまね」高校生美術コンクール及び「神々の国しまね」写真コンクールの最優秀作品並びに優秀作品、計10作品を展示します。

はまだ囲碁まつり (大ホールロビー 10:00~15:30)

10:00~12:00 囲碁ちびっこ教室

12:00~13:30 女流棋士に挑戦!

14:00~15:30 指導碁

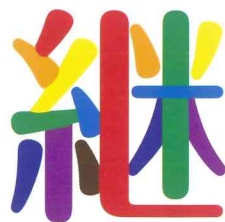
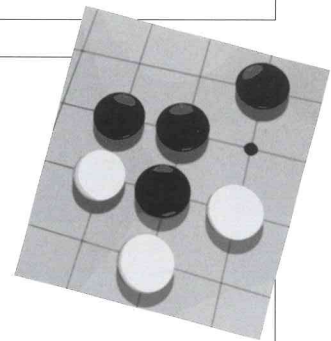
ゲスト：桑本 晋平 日本棋院 棋士六段

巻幡多栄子 日本棋院 棋士三段

代表生徒：石津佑一郎 アマ5段

島根県立浜田高等学校2年生

協力：日本棋院浜田支部、日本棋院江津支部、浜田市子ども囲碁連盟のみなさん



The 8th Shimane Prefectural
High School Cultural Festival